

令和7年度ホタテガイ採苗情報（第5報）

令和7年5月10日

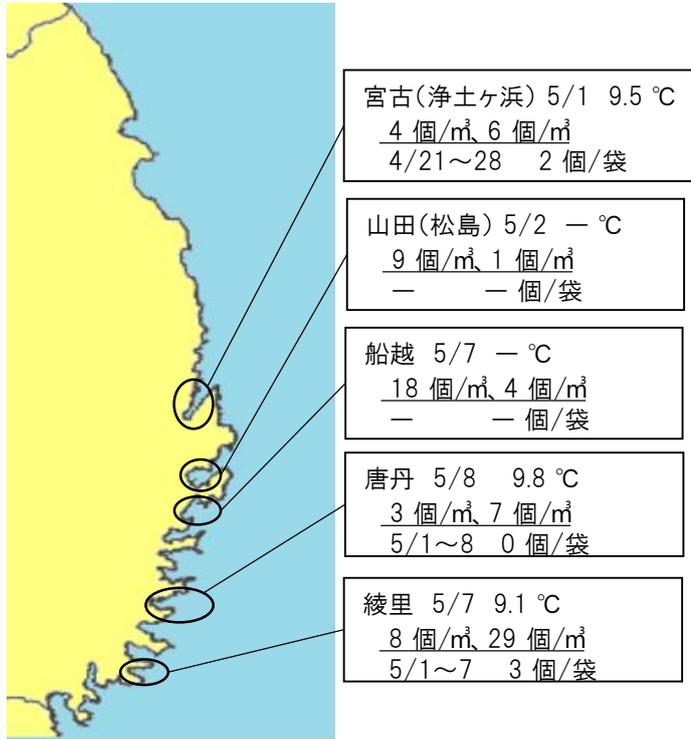
発行：岩手県水産技術センター
協力機関：広域振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



綾里湾でホタテガイの付着稚貝が少量出現しました。

< 調査結果の概要 >

- 5/8の唐丹湾の10m深水温は9.8℃、透明度は8mでした。
- 唐丹湾では、ホタテガイの殻長200μm未満の小型ラーバが3個/m³（昨年同時期：60個/m³）、200μm以上の大型のラーバが7個/m³（昨年同時期：56個/m³）出現しました。
- ムラサキイガイのラーバは17個/m³、キヌマトイガイのラーバは1個/m³、エゾシカゲガイのラーバが1個/m³で、いずれのラーバも昨年同時期より少なめとなっています。
- 綾里湾で付着稚貝が確認されました。



調査点 調査日 水深10m層水温
ラーバ出現数(殻長200μm未満、200μm以上)
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

図1 各定点の調査結果
(国土地理院地図 国土地理院HPより)

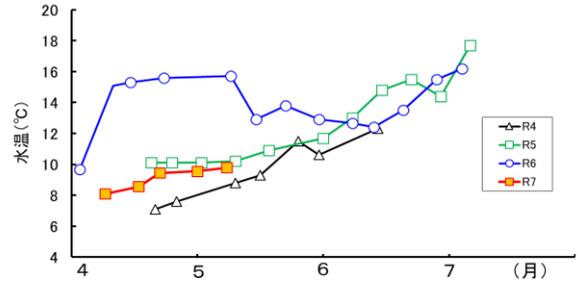


図2 唐丹湾定点における水深10m水温

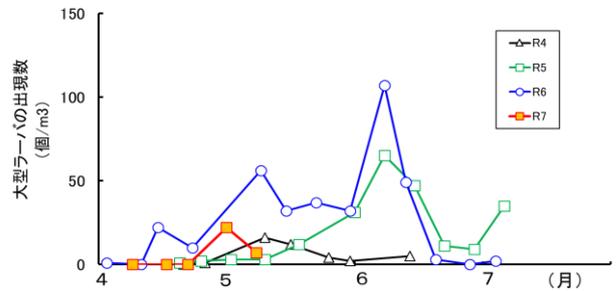


図3 唐丹湾におけるホタテガイの大型ラーバ出現数

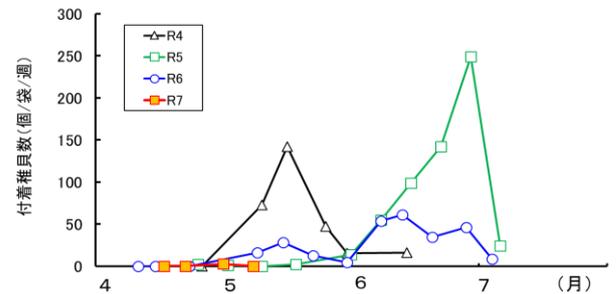


図4 唐丹湾における1週間当たりのホタテガイ稚貝付着数

次報は、5月16日頃に
発行する予定です。